

事業番号	261
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	小牧駅前広場施設管理事業						担当部	都市建設部		
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	都市政策課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	政策推進係		
	総合計画 分野別計画	主目的	5 都市基盤		22 市街地整備		3 鉄道周辺を整備する				
		副目的									
	予算区分	款	8	項	4	目	3	大	5	中	1
	根拠法令・個別計画	道路法、都市公園法									
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	駅東及び駅西駅前広場の設備機器の維持管理・修繕等を行うことにより、施設を安全に利用できるようにする。									
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容</p> <p>清掃、設備点検等を委託し、設備の機能保全・修繕を行った。併せて、違法駐輪対策等を委託した。 経年劣化により増加傾向にある施設の修繕を実施した。 清掃:毎日実施、設備点検:24回 駐輪監視:土日、祝日、年末年始を除く毎日実施 電気料金・上下水道使用料等の維持管理経費の支払いを行った。</p> <p>◆24年度直接経費の内訳 消耗品、電気料金等(7,230千円) 修繕料(3,778千円) 管理委託料等(9,423千円)</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 消耗品、電気料金等(7,212千円) 修繕料(7,224千円) 管理委託料等(9,942千円)</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	30,382	28,690	20,431	24,378	
	費用	正職員	従事者数	人	0.20	0.20	0.15	0.15
			人件費	千円	1,066	1,066	799	799
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計		千円	31,448	29,756	21,230	25,177	
対前年比		%		94.6	71.3	118.5		
財源	一般財源		千円	31,448	29,756	21,230	25,177	
	国・県支出金		千円	0	0	0	0	
	その他財源		千円	0	0	0	0	

業	活動指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	績	清掃日数	日	目標	365	366	365
実績				365	366	365	
業	駐輪監視日数	日	目標	243	244	245	245
			実績	243	244	245	
業	修繕件数	件	目標	—	—	—	—
			実績	16	14	8	
業	成果指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	中心市街地に活気があり清潔なまちと思う市民の割合	%	目標	33	34	34	35
実績			28	34	—		
業	年間事故発生件数	件	目標	0	0	0	0
			実績	0	0	0	

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	施設の損傷及び故障に早急に対処したことにより、事故の発生もなく適正に維持管理ができた。				
	事業実施における課題	事業を縮小・廃止したときの影響	施設の損傷や故障により、駅前広場の利用者の安全性や利便性に支障がでる。				
		事業実施における課題	駅前広場は、広場としての機能と都市公園としての機能があり、清掃等を都市政策課が、植栽等をみどり公園課が管理しているが、より効率的、効果的な管理体制について検討する必要がある。				
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	経年劣化により増加傾向にある施設の損傷及び故障について効率的な修繕方法を検討する。				
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)			
判定理由		今後も施設を適切に維持管理し、施設を安全に利用できるようにするため現状維持と判断した。					
26年度以降の改善案		旧ピーチライナー駅舎の取扱方針やA街区開発内容を注視し、駅前広場の管理体制について、関係課と一元化に向けた協議を行い、施設のより効率的、効果的な管理体制について検討する。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。